

令和元年度

応神小学校 「学力向上実行プラン」

(1)基礎的・基本的な知識・技能の習得

研究テーマ

基礎学力の定着と自主的な学びの推進

学力向上検討委員会構成

| | |
|---------|-----------------------------|
| 学力向上推進員 | 校長 西條明宏 教頭 榎本久美 |
| 委員 教諭 | 教諭・研修主任 野口弘子 教諭・生徒指導主任 宮本正登 |
| 長尾博子 | 教諭・特別支援教育コーディネーター 山本幸穂 |

校長

西條 明宏 印

| 児童生徒の状況 | 具体的目標(めざす子供の姿) | 成果指標 | 中間期の見直し | 取組状況 | 達成状況 |
|--|---|---|---------|------|-------------|
| よさ ・与えられた課題に対して、まじめに取り組む。 ・学習内容を習得しようと努力できる。 ・宿題は90%以上提出できている。 | ・学年相応の漢字の読み書き、基礎的な計算をすることができる。 ・語彙を増やし、文章を読んで正しく理解することができる。 | ・単元末評価や定着確認テストでの「言語事項」や「計算の技能」の内容についての正答率を80%以上にする。 ・学年相当の漢字テストの正答率を80%以上にする。 | | | |
| 課題 ・学力差が大きい。 ・長文を把握する力が十分ではない。 ・自分の考えを説明したり書いたりする力が十分ではない。 ・正確に計算する力が十分ではない。 | 具体的方策(教員の取組) ・学年別漢字プリントを全校で取り組む。 ・朝の学力向上の時間で、週一回以上、個に応じた漢字・計算のプリントに取り組む。 ・週1回、全校読書に取り組む。 | 取組指標 ・国語科や朝活で漢字プリントや聞き取りワークシートに取り組む。 ・朝活で学力向上の時間を、週3回とる。 ・読書を奨励する手立てをとる。 | | 評価 | 次年度における改善事項 |

(2)知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の育成

| 児童生徒の状況 | 具体的目標(めざす子供の姿) | 成果指標 | 中間期の見直し | 取組状況 | 達成状況 |
|---|---|--|---------|------|-------------|
| よさ ・グループ学習では、進んで意見を出したりホワイトボードにまとめたりしようとする意欲が高い。 | ・教材文の要点を簡潔にまとめることができる。 ・自分と人の考えを比べ、考え直すことができる。 ・自分の考えを相手に分かるように書いたり話したりすることができる。 | ・単元末評価や定着確認テストでの「読む・書く」や「数学的な思考」についての正答率を80%以上にする。 | | | |
| 課題 ・長文の要点を読み取り、まとめる力が十分ではない。 ・相手によく分かるように表現したり相手の考えを聞いて、思考・判断したりする力が十分ではない。 | 具体的方策(教員の取組) ・自分の考えをまとめる活動を各教科に積極的に取り入れ、繰り返し指導する。 ・互いの考えを伝え合い、自分の考えを広げ、深める時間を設定する。 ・考えることの大切さや素晴らしさを伝える。 | 取組指標 ・自分で考える時間や互いに考えを伝え合う時間を設定する。 ・随時ノートの点検を行い、自分の考えがまとめられているかを確認する。 | | 評価 | 次年度における改善事項 |

(3)主体的に学習に取り組む態度の育成

| 児童生徒の状況 | 具体的目標(めざす子供の姿) | 成果指標 | 中間期の見直し | 取組状況 | 達成状況 |
|---|---|--|---------|------|-------------|
| よさ ・興味関心の高い内容については、熱心に取り組むことができる。 ・宿題以外の家庭学習に取り組んでいる児童もいる。 | ・休日にも宿題以外の家庭学習ができる。 ・自分で学習に必要な物の準備ができる。 ・自分の興味・感心を生かし、考えながら自主学習ができる。 | ・自主学習に取り組む児童の割合を80%以上にする。 ・学習準備が自分でできる児童の割合を90%以上にする。 | | | |
| 課題 ・休日に家庭学習をしない、または時間が短い児童が多い。 ・学習準備が十分でない児童がいる。 ・課題があればできるが、知的な好奇心を持ち、自ら学ぼうとする児童は少ない。 | 具体的方策(教員の取組) ・家庭学習の手引きや自主学習の仕方を配布し、家庭での読書や自主学習の習慣化をめざす。 ・週3回以上、家庭学習として音読ができるようにし、確認する。 ・知的な好奇心をくすぐるような環境を作る。 | 取組指標 ・発達段階に応じた自主学習を休日に取り組みませ、点検する。 ・自主学習を奨励するとともに月1回程度、教室環境を見直す。 | | 評価 | 次年度における改善事項 |

令和元年度 学力向上ロードマップ

